

(2026年3月11日発表)

3月16日静岡市協働パイロット事業成果報告会の開催

【趣旨・背景】

- ・市では、複雑化・多様化する地域課題の解決に向け、市民活動団体をはじめとする多様な主体が、それぞれの強みを活かし、対等な立場で取り組む「協働」を推進しています。
- ・協働パイロット事業は、団体から事業の提案を受けて、公益性の高いものについて、市の所管課と市民活動団体との協働による課題解決に取り組むための制度です。
- ・市と市民活動団体とが協働することで、団体ならではの柔軟かつきめ細やかなニーズへの対応が可能となり、市の手が届きにくい分野において大きな効果を発揮しています。
- ・本報告会では、2024年度からの2年間にわたって、市と一緒に地域課題の解決に取り組んできた3団体が登壇し、これまでの協働事業のプロセスと成果を報告します。

【日時・会場】

2026年3月16日(月曜日) 13時30分～16時

静岡市コ・クリエーションスペース(葵区御幸町3-21 ペガサート7階)

【報告会の概要】

- ・2024年度から2年間にわたり、市と協働に取り組んできた3団体が集結します。
- ・2年間の成果に加え、プロセスにおける「試行錯誤」や「連携の工夫」を発表します。
- ・発表後には、登壇する3団体の代表者に加え、参加者と共に協働による静岡のこれからについて考えます。

【登壇者・事業紹介】

- (1)一般社団法人グリーンパークあさはた あさはた緑地センター長 木下聡(きのした さとし)さん
「静岡グリーンラボ～みどりを活かす人材の活躍の仕組みづくり～」
みどり(公園・緑地)を活かしたまちづくりを推進するため、みどりの活用をする人材が活躍するための仕組みを整備する事業。
(協働担当課:緑地政策課)
- (2)NPO法人 BASSplus(ベースプラス) 代表 知久昌樹(ちく まさき)さん
「放任竹林を活用したレッパーくんのもぐもぐサポートプロジェクト」
放任竹林の整備で発生する竹の枝葉を、日本平動物園で飼育されているレッサーパンダの飼料として活用する仕組みを構築することで、竹の経済的価値を創出し、竹林整備団体の持続可能な活動を支援するとともに、動物の飼料調達コストの削減を図る事業。
(協働担当課:環境共生課・日本平動物園)
- (3)NPO法人 ESUNE(エスネ) 代表 天野浩史(あまの ひろふみ)さん
「大谷・小鹿における協創プラットフォーム構築に向けたコミュニティリーダー発掘・育成事業」
大谷・小鹿地区で、多様な主体がまちづくりに参加できる活動の機会を生み出し、地域の協創プラットフォームを構築する事業。
(協働担当課:大谷・小鹿まちづくり推進課)

【過去の実績】

協働パイロット事業採択事業数 68 事業

うち、協働パイロット事業完了後、協働実施された事業数 17 事業（令和7年度時点）

【取材について】

事前申込・連絡ともに不要です。開催日時に直接会場へお越しください。

【問い合わせ先】

市民局市民自治推進課(静岡庁舎 15 階)、担当者:前川、渡井 電話:054-221-1372